

歯科材料 05 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯牙固定用補強材 (70817000)

ボンディングテープ

【警告】

歯科診療・治療の目的以外には使用しないこと。

【禁忌・禁止】

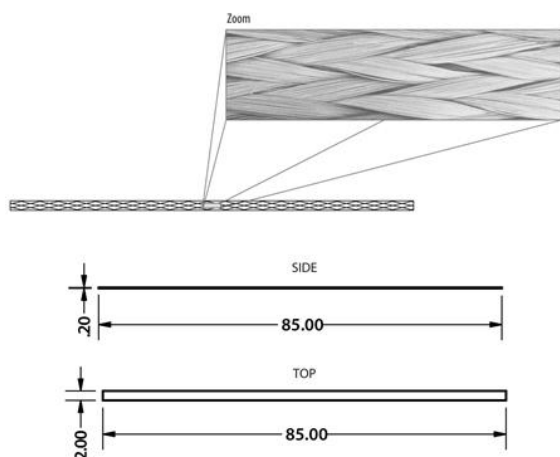
メタクリル酸系のモノマーに対して、発疹・皮膚炎などの過敏症の既往歴がある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

*1. 形状

長さ(Length) : 85.0 ± 2.0 mm
厚さ(Thickness) : 0.20 ± 0.02 mm
幅 (Width) : 2.00 ± 0.10 mm

2. 構造



*3. 原材料

ガラスファイバー / ビスフェノール A / トリエチレングリコールジメタクリレート / カンファキノン等

4. 原理

本品は、光重合型コンポジットレジンを含浸したガラスファイバー繊維である。
歯周病の固定装置、矯正用の保定装置、動揺歯の固定に用いる材料である。

【使用目的又は効果】

動揺歯の固定、歯列矯正の保定等の補強に用いること。

【使用方法等】

本品の前処理

固定又は保定の場合

- 1) 固定部の長さの計測
計測用薄箔などを用い、必要なボンディングテープの長さを計測します。
- 2) 本品の処理
本品を、滅菌済ピンセット等にて保持し、計測した長さに切断します。残った材料は元に戻し、遮光して保存して下さい。

本品と歯牙との接着

- 1) グループの形成 (必要な場合) 直径約 2mm のダイヤモンドバー (ISO001/021) 等にて幅約 2mm、深さ約 0.2mm のグループ形成を行います。
- 2) 防湿および歯面清掃
清掃は、フッ素無配合のペーストを用いて行います。
- 3) エッチング処理
エッチャントを接着部位に塗布します。その後水洗し、十分に乾燥させます。
- 4) 光重合型ボンディング処理します。
※ ボンディング材の説明書に従ってください。
- 5) 光重合型コンポジットレジン(フロアラブルレジン)を塗布します。
- 6) 本品の接着
本品をコンポジットレジン上に圧接し、適当な器具を用いて、歯間部に押し込みながら、歯牙の辺縁に適合させます。
- 7) 余剰のコンポジットレジンを除去します。
- 8) 光重合
舌側と唇側から各々光照射1回20~40秒します。
(波長域: 470 ± 30 nm、光量: 600 mW/cm^2 以上)
- 9) 本品表面にコンポジットレジン(フロアラブルレジン)を塗布します。コンポジットレジン塗布後、毛の短い平らなブラシ等を用いて修正すると、表面が滑らかになり、仕上げの時間を短縮できます。舌側と唇側から各々光照射1回20~40秒します。
(波長域: 470 ± 30 nm、光量: 600 mW/cm^2 以上)
- 10) 調整
辺縁をバーにて修正し、仕上げ研磨します。
本品が切断されないように注意してください。又、本品の切断面は必ずレジンを覆ってください。(ファイバーはわずかですが、吸水性があるため劣化につながる恐れがあります)

間接法による前歯テンポラリーブリッジ

- 1) 舌面にグループ形成し印象します。
- 2) 模型上で人工歯を試適します。
- 3) 石膏模型に分離材を塗布し、よく乾燥させます。
- 4) ボンディングテープと人工歯を連結します。(フロアラブルレジンを用いても良い) 光照射し、硬化します。
- 5) 模型からブリッジをはずし、ボンディング以外をサンドブラストします。
- 6) 歯のグループ形成部をエッチングし、水洗、乾燥の後、ボンディング材を塗布します。(活性にはボンディング材の指示による)
- 7) 窩洞にフロアラブルレジンを入れブリッジを装着したのち、さらにフロアラブルレジンで覆います。(形態修正は毛の短い平らなブラシを用いると綺麗に仕上がります)
- 8) 光重合の後、形態修正し仕上げて研磨します。

ブリッジのリテーナー補強

- 1) ブリッジのリテーナーを通法に従い作製します。
- 2) リテーナーの舌面 (口蓋面) にグループ形成します。
(幅 2.0mm 深さ 0.8mm)
- 3) ボンディング材を塗布します。
(活性化はメーカーの指示による)
- 4) ボンディングテープを必要な長さに切断し、フロアラブルレジンでグループ内に入れたのち、ボンディングテープを挿入し、充填器等で圧接する。さらにフロアラブルレジンで充填したのち形態修正します。
- 5) 光重合ののち、形態修正し研磨します。

【使用上の注意】

- 本品は、【使用目的又は効果】の項に記載の用途以外には使用しないこと。
- 歯科医療有資格者以外が使用しないこと。
- 本品の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が表れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 本品の接触による過敏症を防ぐため、保護グローブ、保護メガネ、保護マスク等を使用すること。また、口腔軟組織や皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。軟組織や皮膚に付着した場合は、すぐにアルコール綿等で拭いた後、流水で洗浄すること。万一目に入った場合はすぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

**【保管方法及び有効期間等】

＜保管条件＞

- 2～27℃
- 歯科医療有資格者以外が触れないように適切に保管、管理すること。
- 本品を高温または直射日光にさらさないこと。

＜有効期間＞

製造日から2年。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞

有限会社 デントレード

TEL：072-620-0523

＜外国製造業者＞

アンジェラス社

Angelus Indústria de Produtos Odontológicos S/A

(国名：ブラジル)